

知るよろこび、学ぶたのしみ、

心こころにこころするとき。

2019年度 懐徳堂

古典講座

享保9年(1724)、大坂に生まれた

学問所・懐徳堂は、町人文化の知的センターとして

大きな足跡を残しました。

その精神を受け継ぐ懐徳堂記念会は、

皆様のご支援を受け、各種の講演・講座等を通じ、

市民文化の発展に努めております。

一人で読むには少し難しい内外の古典作品を

歴史的・文化的背景の中で、じっくり読み解く好評講座です。

是非ご参加下さい。

4月
開講

受講生募集

- ◆ 能の名作を読む
- ◆ 『太平記』の名場面を読む
—建武の新政から後醍醐天皇の死去まで—
- ◆ 大坂の漢詩を読む
- ◆ 昭和歌謡から読む
中国の詩歌
- ◆ 諸子百家を読む
- ◆ 論語を読む

申込・受講料について

ホームページにて日程をご確認いただけます。 URL <http://www.let.osaka-u.ac.jp/kaitokudo/>

	受講料(一般)	受講料(会員)
1コースにつき	¥16,000	¥10,000

別途年度会費(下記参照)必要

備考：受講料は半期単位での分割納入(会員5,000円・非会員8,000円)が可能です。

※原則開講月：(前期)4~7月 / (後期)9~12月
各講座の開講日およそ2週間前までに受講票をお送りいたします。

ご入会のお願い

受講ご希望の方は、この機会に是非ご入会の上、
会員特典をご利用下さい。
年度会費【一般・賛助】3,000円・10,000円

特典1. 年3回(4・9・2月)会報『記念会だより』お届け

特典2. 年1回(2月)雑誌『懐徳』お届け

特典3. 各種講座・講演会に割引または無料にて優先的に参加できます。

会場アクセスマップ



TEL、メール、ハガキにて
事務局までお申込み下さい。
土・日・祝日は閉室しております。

(財)懐徳堂記念会事務局 〒560-8532 豊中市待兼山町1-5(大阪大学文学部内)
TEL(06)6843-4830 E-mail kaitokudo@let.osaka-u.ac.jp

2019年度 懐徳堂古典講座 全6コース コースNo.と要旨

Aコース 会場:大阪大学中之島センター 時間:18:00~19:30

コースNo.	能の名作を読む	講師:天野 文雄 先生(京都造形芸術大学舞台芸術研究センター所長、大阪大学名誉教授)(原則第1水曜日)
A-1	現在のシテ方5流が上演している能の数は流儀によって出入りがありますが、演目でいえば250曲にものぼります。今年度はそのなかから、名作8曲を取り上げることにします。250分の8ですから、選択には苦労しそうですが、開講までには決めて、講座初日に発表するつもりです。これまでと同様、作者、詞章、演出、素材、上演史などをふまえ、映像も用いて、当該曲の主題と趣向について考えます。	
A-2	『太平記』は鎌倉時代末期から南北朝時代の動乱を描いた全四十巻の長大な作品で、後世の人々の歴史観にも大きな影響を与えました。本講座では、『太平記』のうち、建武の新政から後醍醐天皇の死去までの部分について、名場面を読みながら、動乱の時代の人々の生きざまや、彼らに向けられる『太平記』作者の目線について考えていきます。建武の新政の崩壊や足利尊氏の挙兵、後醍醐天皇の吉野遷幸といった歴史の転機となった場面のほか、護良親王や楠木正成、新田義貞の末路など、『太平記』ならではの有名なエピソードも楽しんでいただければと思います。	講師:勢田 道生 先生(大阪大学大学院文学研究科准教授)(原則第3金曜日)
A-3	この講座では大坂の今でも有名な名所、忘れ去られているがかつては賑わった名所を取り上げた漢詩を読みます。江戸時代後半になると、漢詩文で都市の繁栄がさかんに描かれるようになりました。京都や江戸と同じく、大坂もこういった作品の中にその個性や魅力が記されています。田中金峰の『大阪繁昌詩』、広瀬旭荘や藤沢東咳のように現在の大阪市内に住んだ詩人の作品はもちろん、旅人の目から見た大坂が詠まれた作品や、現在の大阪府、高槻の藤井竹外や河内の生駒山人の作品まで、当時の名所図会や地誌などを参照しながら、詩語で綴られた大坂の風景を味わいます。名所にはしばしば和歌や俳句が伝わっていますが、漢詩もそこに加えて、大坂の豊かな文化を楽しんでいただきたいと思います。	講師:新稲 法子 先生(佛教大学等非常勤講師)(原則第4月曜日)

Bコース 会場:大阪市立総合生涯学習センター 大阪駅前第2ビル5階 時間:18:15~19:45

コースNo.	昭和歌謡から読む中国の詩歌	講師:浅見 洋二 先生(大阪大学大学院文学研究科教授)(原則第3火曜日)
B-1	古代から、魏晉南北朝を経て、唐・宋に至る時代の中国の詩歌には、じつにさまざまなテーマがうたわれています。今日、われわれが体験し見聞することからのほとんどは、すでにそれらに表現されていると言えるでしょう。本講座では、そのような中国の詩歌について、昭和期を中心とする日本の近現代歌謡(流行歌・唱歌・童謡・軍歌)を手がかりにして読み、味わいます。取りあげるテーマは、恋愛・結婚・夫婦・子供・兄弟(姉妹)・故郷・都市・国家など。これらをうたった中国の詩歌を、「木綿のハンカチーフ」「雨降りお月さん」「瀬戸の花嫁」「夫婦坂」「シャボン玉」「兄弟船」「故郷」「おぼろ月夜」「東京ラブソング」「昭和維新の歌」など、誰もが知る名曲の歌詞と比較しながら、中国と日本、古代と現代の共通点や相違点について考えたいと思います。	

Cコース 会場:大阪市立総合生涯学習センター 大阪駅前第2ビル5階 時間:13:30~15:00

コースNo.	諸子百家を読む	講師:湯浅 邦弘 先生(大阪大学大学院文学研究科教授)・黒田 秀教 先生(大阪大学非常勤講師)(原則第2土曜日)								
C-1	古代中国に花開いた諸子百家の思想。その中から、『老子』『荘子』『墨子』『韓非子』の4つを取り上げます。『論語』や『孟子』など儒教の文献とはまた異なる中国古典の魅力を味わうことができるでしょう。前期は『老子』『荘子』、後期は『墨子』『韓非子』を読みます。参考書:湯浅邦弘『諸子百家』(中公新書)、湯浅邦弘『入門 老荘思想』(ちくま新書)。(この2冊は、会場でも予約特別販売します)。	<table border="1"> <caption>各日の担当者と内容</caption> <tr> <td>前期</td> <td>4月-7月</td> <td>湯浅</td> <td>『老子』『荘子』</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>9月-12月</td> <td>黒田</td> <td>『墨子』『韓非子』</td> </tr> </table>	前期	4月-7月	湯浅	『老子』『荘子』	後期	9月-12月	黒田	『墨子』『韓非子』
前期	4月-7月	湯浅	『老子』『荘子』							
後期	9月-12月	黒田	『墨子』『韓非子』							

Dコース 会場:大阪市立総合生涯学習センター 大阪駅前第2ビル5階 時間:10:30~12:00

コースNo.	論語を読む	講師:矢羽野 隆男 先生(四天王寺大学人文社会学部教授)・佐藤 一好 先生(大阪教育大学教育学部教授)(原則第4日曜日)								
D-1	古典としての『論語』を様々な観点から選読します。昨年度に引き続き、前期は矢羽野が『論語』の思想を、後期は佐藤が文学との関係を中心に講じます。儒教に関する種々の学説、『論語』注釈史上の諸問題、孔子の生涯を描く日中の文学作品、通俗文学に対する『論語』の影響、等々を取り上げる予定です。わかりやすく、楽しんでいただける講義を目指します。「子曰く、之を知る者は之を好む者に如かず。之を好む者は之を楽しむ者に如かず」(雍也篇)。私たちの拙い講義を通して、受講生の皆さんが一人でも多く、『論語』の多様な世界を知り、そして好み、楽しんで下さることを願っています。	<table border="1"> <caption>各日の担当者と内容</caption> <tr> <td>前期</td> <td>4月-7月</td> <td>矢羽野</td> <td>『論語の思想』</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>9月-12月</td> <td>佐藤</td> <td>『論語と文学』</td> </tr> </table>	前期	4月-7月	矢羽野	『論語の思想』	後期	9月-12月	佐藤	『論語と文学』
前期	4月-7月	矢羽野	『論語の思想』							
後期	9月-12月	佐藤	『論語と文学』							

■ 注記 ・日程は原則曜日です。詳細につきましては、記念会ホームページにてご確認ください。 ※開講日・講師等は、都合により変更となる場合があります。
 ・平成31年1月11日現在での会場・日程・講師でご案内しておりますので、やむを得ず変更する場合があります。

(財) 懐徳堂記念会賛助人 (50音順) <H31年1月現在>

おいにこセイワ和歌書出版(株)	SMBIC日興証券(株)	(株)近鉄百貨店	堀野製菓(株)	(学)清風学園	長瀬産業(株)	ヒガシマル醤油(株)	(株)道文舎
(株)おおい	国立大学法人大阪大学	(株)きんでん	(株)自然塔研	ダイキン工業(株)	中西金属工業(株)	(株)福永信徳堂	(株)読売新聞大阪本社
(株)朝日新聞社	大阪大学出版会	(株)ケーエスアイ	新日鐵住金(株)	(株)ダイセル	日本板硝子(株)	丸一銅管(株)	(株)りそな銀行
朝日放送テレビ(株)	(株)大林組	(株)合通	住友化学(株)	(株)大丸松坂屋百貨店	日本生命保険(株)	三井住友海上火災保険(株)	レンゴー(株)
(株)石原時計店	(株)力ネカ	(株)鴻池組	住友商事(株)	(株)竹中工務店	(株)日本総合研究所	(株)三井住友銀行	(株)ロイヤルホテル
(株)イトーキ	(宗)華陽春日神社	ココロ(株)	住友生命保険(株)	辰野(株)	ハウス食品グループ本社(株)	(株)三井住友銀行	
福畑産業(株)	(株)関西アーバン銀行	三機工業(株)	(株)住友倉庫	東洋紡(株)	パナソニック(株)	三井住友信託銀行(株)	
栄光ホールディングス(株)	(株)紀伊國屋書店	サントリホールディングス(株)	住友電気工業(株)	阪印印刷(株)	阪急電鉄(株)	三井住友ファイナンス&リース(株)	ほか、4社
(株)エイチ・アイ・エス	近鉄グループホールディングス(株)	(株)ジェーシービー	浄土宗 賢願寺	(株)西島製作所	(株)ヒガシトウエンティワン	(株)三菱UFJ銀行	